

先着順！

First Come First Served

2010年12月8日



JOMF 特別企画セミナーのお知らせ：

海外赴任者支援対策セミナーのご案内

(主テーマ：『海外赴任者のメンタルヘルス ABC』)

日ごろは格別のご高配を賜りありがとうございます。

財団法人 海外邦人医療基金(以下『JOMF』)では、これまでに2010年3月から4回にわたり、『海外赴任者のご家族を送り出す皆様へのメッセージ』として北京天衛診所(龍頭クリニック)の田中健一様による『駐在員の医療費負担の在り方について(中国の例をもとに)』、「転勤妻」主宰者の大向貴子様による『忘れていませんか?妻たちへのフォローアップ』、そして西新橋クリニック院長の大越裕文様による『海外に人を派遣する企業の為の予防接種 Q&A~あなたの疑問にズバリ回答!~』という形で JOMF ミニセミナーを開催してまいりました。

このたび、『海外医療情報交換会』が10月29日に東京如水会館で開催(175名の皆様に参加して戴くことが出来ました)されましたが、関西圏からの参加者が少なかったことを受け、同情報交換会でメイン講師をして頂いた外務省の鈴木満先生のご協力が得られることとなり、関西地区の会員企業様にも『フォローアップ・セミナー』の形で特別セミナーを開催することと致しましたのでここにご案内申し上げます。

(なお当日は、東京会場で発表された JOMF の派遣医師によるご報告のダイジェストバージョンの形で、JOMF より代理報告もさせていただきます。東京会場で使用されたパワーポイントの資料も当日用意しておきますので、是非ふるってご参集戴ければと存じます)

講師には、JOMF のコラム「海外在留邦人のメンタルヘルス」の執筆他様々な形で基金へのご支援を戴いている鈴木満先生(外務省人事課メンタルヘルス対策上席専門官)をお招きし、先の情報交換会前日まで出張されていた際に特に痛感されたという『アルコール依存』と『ハラスメント』面を強調する形で、『メンタルヘルスの ABC』についてお話をして戴きます。

大阪会場では時間を少し長くとれる関係上、また、東京会場回収の125のアンケート結果も反映させて、東京会場の発表内容をさらにパワーアップした形の講演となるものと事務局としても期待しております。

メンタルヘルスに関するこれまで海外の現場における活動や世界のメンタルヘルス関係者とのリネージュ強化を通じて先生のご経験に基いたお話は、企業戦士とご家族を送り出す人事部門や海外事業部門の方にとってきっと有意義なものになると思いますし、講師を囲んでの会場での意見交換の場も企画しておりますので、通常のセミナーにはない話の展開も期待できます。年始めのご多忙な季節ではありますが、是非参加戴ければと存じます。

尚、会場スペースの関係で、申込者数多数の場合は、基本的に先着順で閉め切り、満員になった際には、メールおよび弊基金の HP にてその旨お知らせいたします(案内状も含めて郵送はしません)。

<<担当>>

財団法人 海外邦人医療基金

業務部 宮本・澤田

TEL: 03-3593-1001

FAX: 03-3502-1229

E-mail: seminar@jomf.or.jp (セミナー専用アドレス*)

セミナーに関する交信は全てこのアドレスでお願いします。

セミナーの概要

講師演題: 『海外派遣者のメンタルヘルス ABC』

～人選、渡航前研修から、派遣後ケア、復職支援まで～

.....
(大阪会場)

開催日時: 開催日:2011年1月11日(火)

講演: 13:30～15:30

講師を囲んでの座談会: 15:30～16:30

懇親会: 17:00～19:00

会場: 大阪商工会議所

会議場名: 会議室 402A

住所: 大阪府中央区本町橋 2-8

TEL: 06-6944-6268

地図URL: http://www.osaka.cci.or.jp/Shoukai/Map_Tel/shozaichi.html

参加費用: 無料(会員限定)

申込締切り: 32名の定員に達し次第

.....
講師プロフィール:

鈴木満氏



外務省 診療所 精神科医師 兼 人事課 メンタルヘルス対策上席専門官
医学博士

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、
日本医師会認定産業医

1987年 : 英国国立医学研究所 研究員としてロンドンに居住(5年)

1992年 : ロンドンにおける在留邦人メンタルヘルス専門家ネットワークを立ち上げる

帰国後 : 文部科学省、日本学術振興会助成調査により世界約60都市を訪問、在留邦人の声に耳を傾け続ける

添付の申込用紙にご記入戴き、添付してseminar@jomf.or.jp までご返送ください。

最悪の場合(メールアドレスや電話番号等の読取間違いの危険はありますが)、03-3502-1229迄 FAX 下さい。